

## 1-1 市民アンケート調査の実施結果（概要）

### 1-1-1 調査の概要

○本市の市民における日常的な移動実態（目的地・移動手段・頻度・時間帯など）を属性別（人）・活動別（目的）を日常生活圏域（4 地域）ごとに捉え、それぞれの交通手段を把握するため、市民アンケート調査を実施した。

○調査票 2,000 票の配布に対して、897 票を回収しており、回収率は 44.9%となっている。

表 調査の概要

項目	概要
対象者	市内在住の 18 歳以上 85 歳以下の男女
対象地域	市内全域
調査方法	配布方法：郵送による配布、回収方法：郵送回収
調査票数・回収票数	配布 2,000 票、回収 897 票（回収率 44.9%）
調査期間	令和 4 年 12 月 9 日（金）～12 月 23 日（金）

地区	二本松地域	安達地域	岩代地域	東和地域	合計
配布票数	1,129 票	427 票	232 票	212 票	2,000 票
回収票数	500 票	188 票	114 票	95 票	897 票
回収率	44.3%	44.0%	49.1%	44.8%	44.9%

### 1-1-2 調査結果の概要

#### 1) 回答者属性について

○免許の保有状況を年齢別にみると、「もともと保有したことはない」が、18 歳以上から 19 歳までの 10 代に多くみられ、「保有していたが返納した」が 70 歳以上にかけて割合が増加している。

○免許返納の意向を年齢別にみると、「1 年以内に自主的に返納する予定である」「未定だがいずれは返納したいと考えている」が 60 歳以上から割合が増加しており、免許返納に対して関心が高いと考えられる。

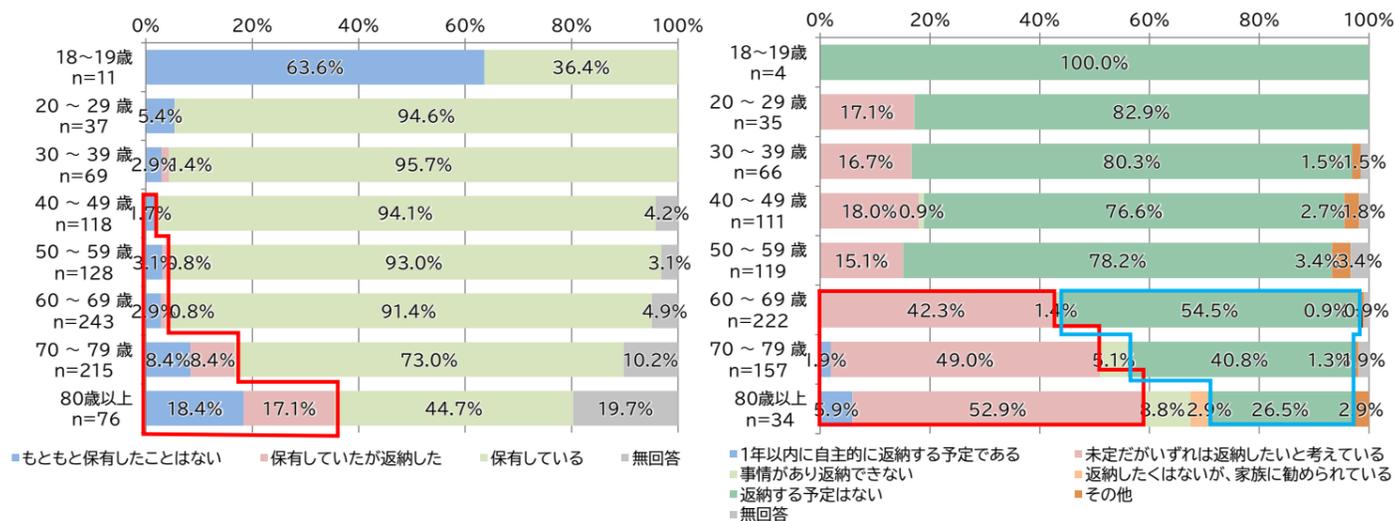


図 免許の保有状況×年齢クロス

図 免許返納の意向×年齢クロス

### 2) 日常生活の移動実態について

#### ① 買い物（食料品・日用品）の移動実態

○買い物に出発する時間が 10:00~11:00、帰宅時間が 11:00~12:00 と午前中の移動が多い。また、13:00~14:00 に出発し、16:00 に帰宅する傾向もみられる。

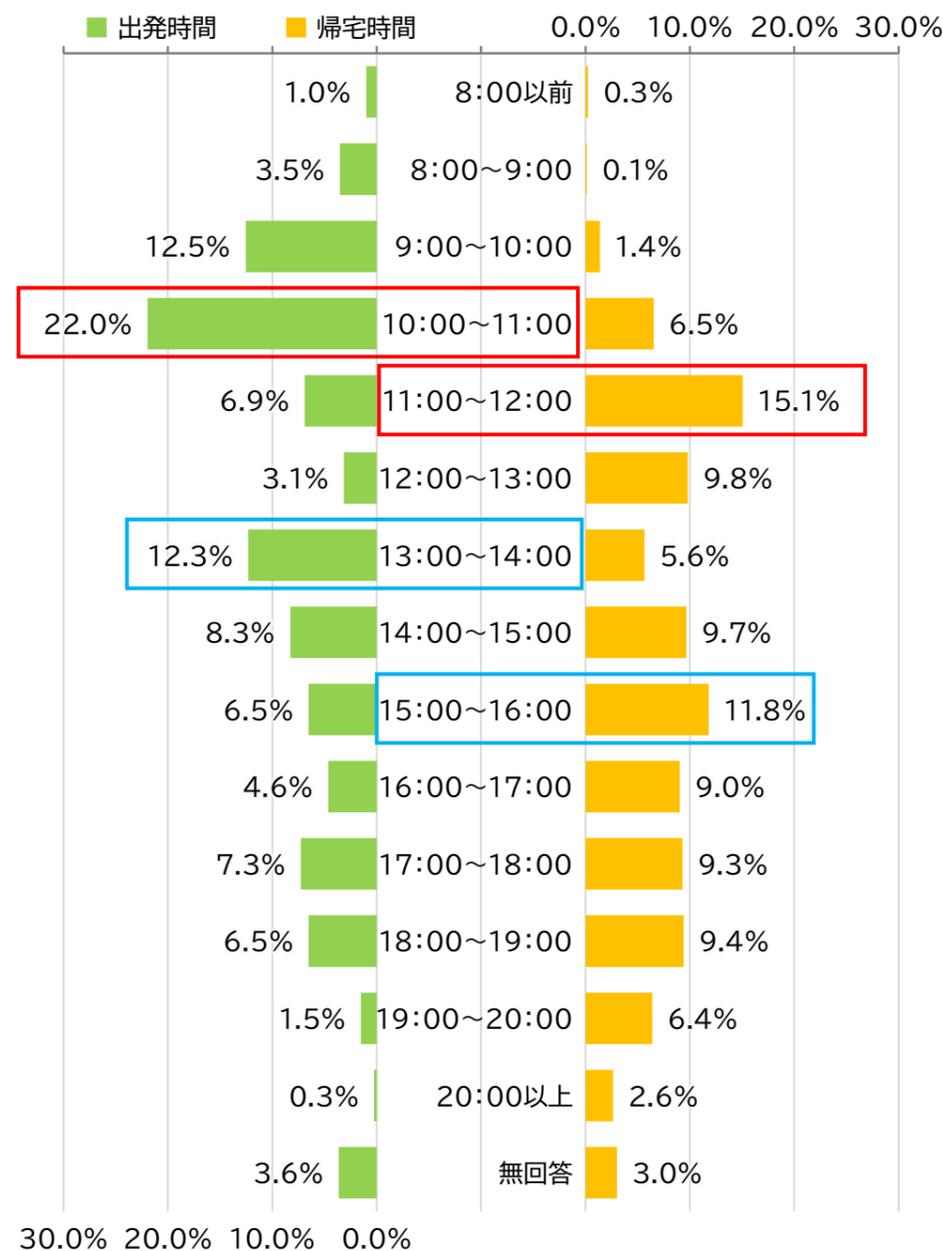


図 買い物に出発・帰宅する時間

## ② 通院の移動実態

○通院でよく利用する交通手段を年齢別にみると、18～19歳を除くすべての世代で「自家用車（自分で運転）」が最も高く、次いで「自家用車（家族などの送迎）」が続いている。  
 ○一方、20～29歳の12.5%が「JR東北本線」「福島交通の路線バス」を利用しているものの、どの年代においても「コミュニティバス」「デマンドタクシー」の利用は少ない状況である。  
 ○通院に出発する時間は、8:00～9:00が多く、帰宅時間は11:00～12:00が多い。

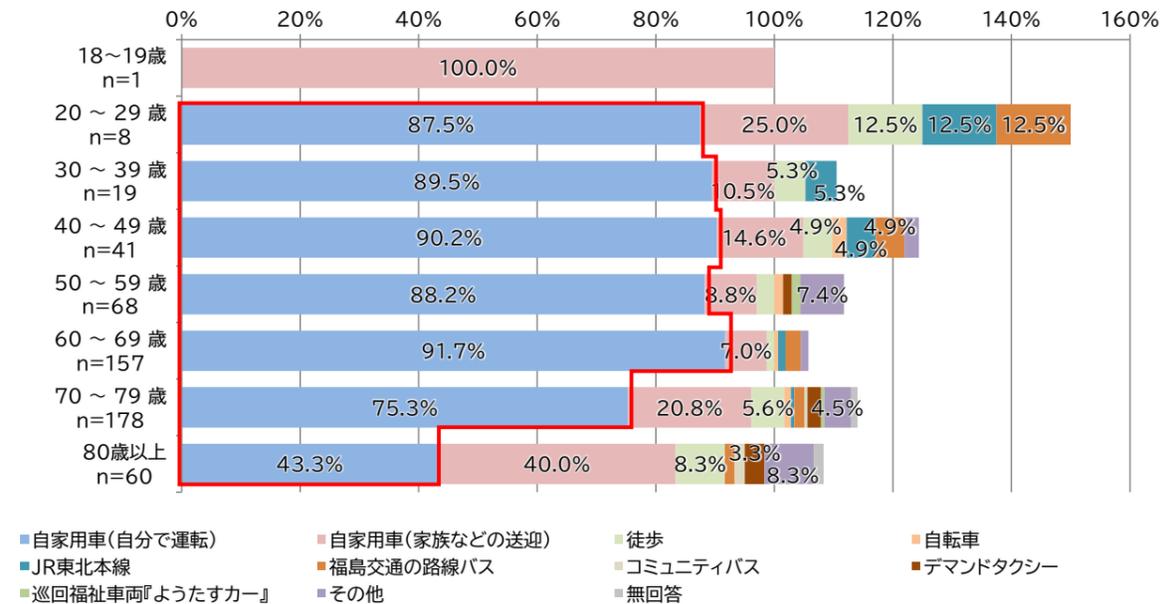


図 通院でよく利用する交通手段×年齢クロス

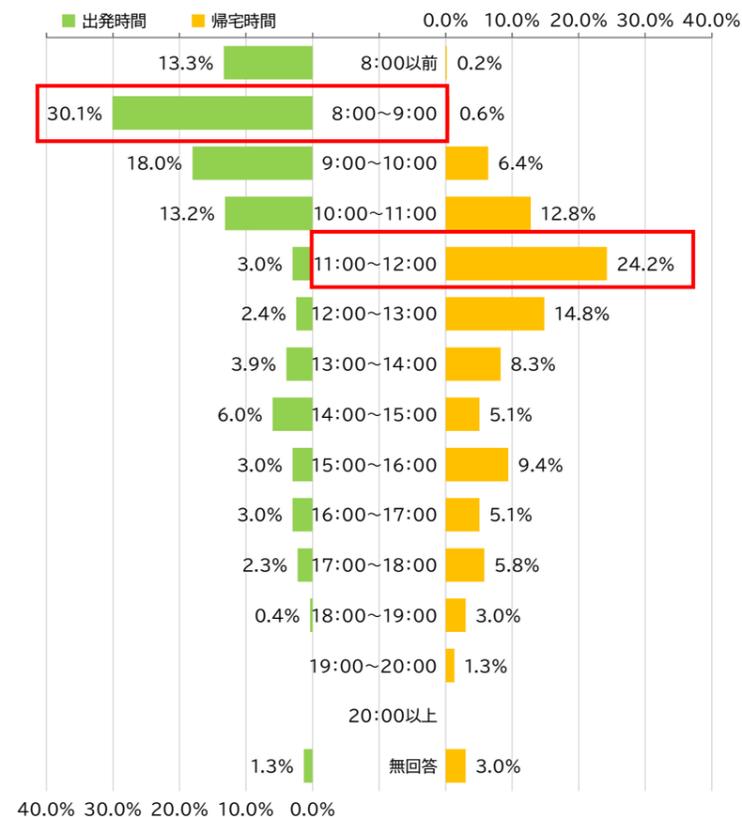


図 通院先に出発・帰宅する時間

## ③ 通勤・通学の移動実態

○通勤・通学に出発する時間は、8:00以前が多く、帰宅時間は18:00～19:00が多い。  
 ○リモートワーク・リモート授業の有無は、「ある」と回答したのが3.9%であり、頻度は「1カ月に1回以下」が47.1%と最も高い割合を占めている。

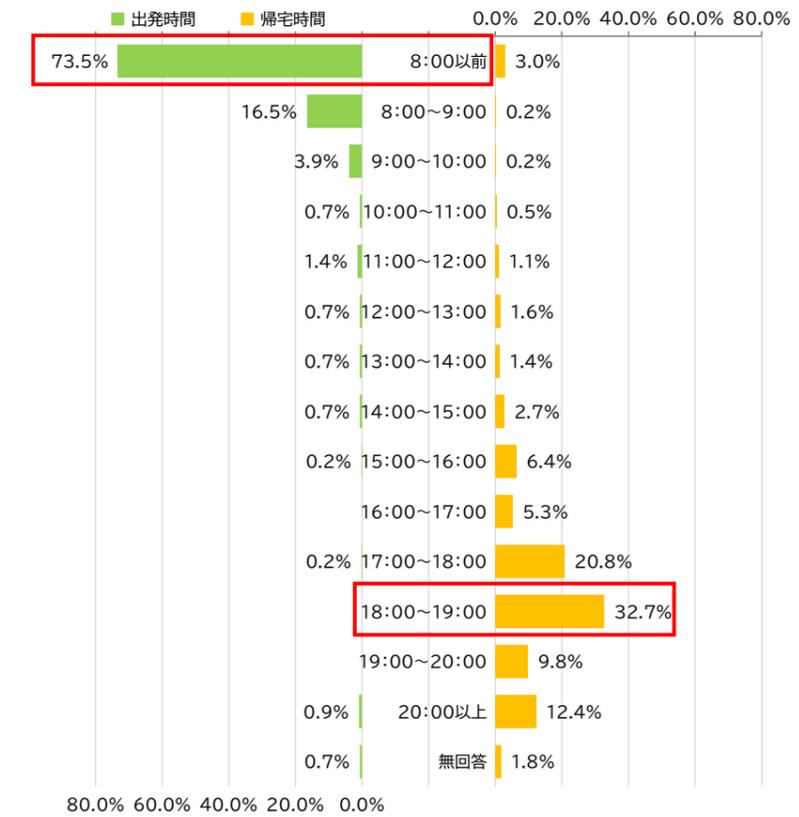


図 通勤・通学に出発・帰宅する時間

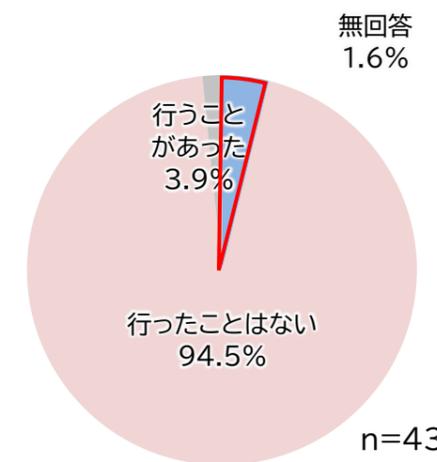


図 リモートワーク・リモート授業の有無

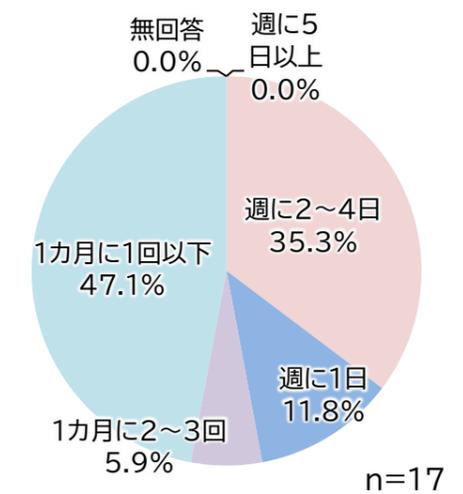
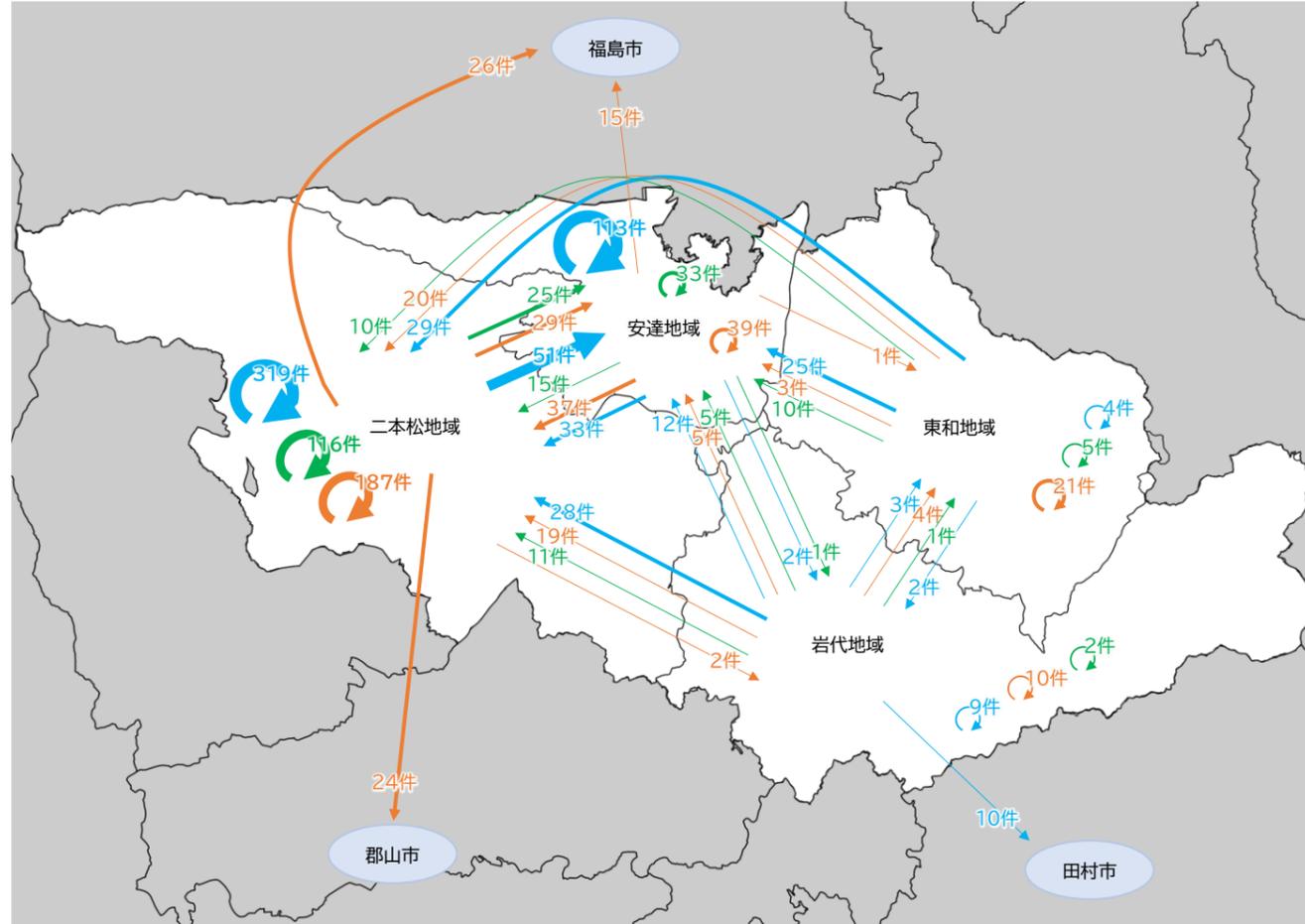


図 リモートワーク・リモート授業の頻度

④ 目的別の流動について

- 各地域での通勤・通学先をみると、市外よりも市内での移動が多く、特に二本松地域に集中している傾向が見られる。
- 買い物の場合は、市外よりも市内での移動が多く、特に二本松地域、安達地域に集中している傾向が見られる。
- 通院の場合も、市外よりも市内への移動が多い。さらに市内でみると二本松地域に集中している傾向が見られる。



買い物 凡例			通院 凡例			通勤・通学 凡例		
地域内	地域外 市内⇄市外	回答件数	地域内	地域外 市内⇄市外	回答件数	地域内	地域外 市内⇄市外	回答件数
		3件~20件			3件~20件			3件~20件
		21件~50件			21件~50件			21件~50件
		51件~200件			51件~200件			51件~200件
		201件~			201件~			201件~

※市外については、10人以上のデータのみ表示

図 目的別の流動図

3) 公共交通（鉄道・路線バス・乗合タクシー等）の利用状況について

① 利用状況、利用区間

- 最近3か月以内に公共交通を利用した割合は14.6%にとどまり、「利用していない」が8割を占めた。利用者を年齢別にみると18~19歳が45.5%、20~29歳が37.8%と若い世代に多くの利用がみられた。
- 公共交通の利用区間は、年齢別にみると60歳以上を除くすべての年代で「二本松市と他の市町村間の移動に利用した」が最も多く、地域別にみると二本松地域と東和地域で「二本松市と他の市町村間の移動に利用した」が最も多くなった。

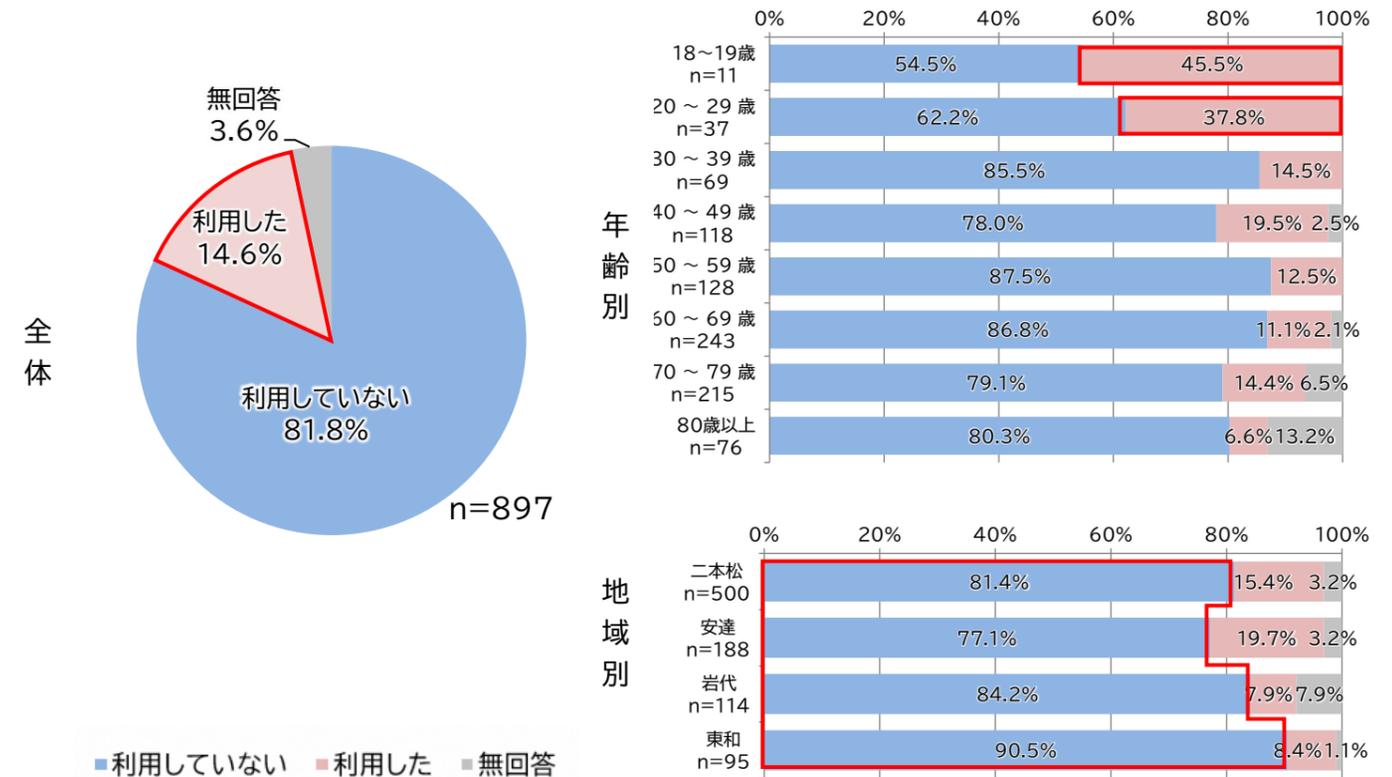


図 最近3か月の公共交通（バス・鉄道など）の利用状況（全体、年齢別、地域別）

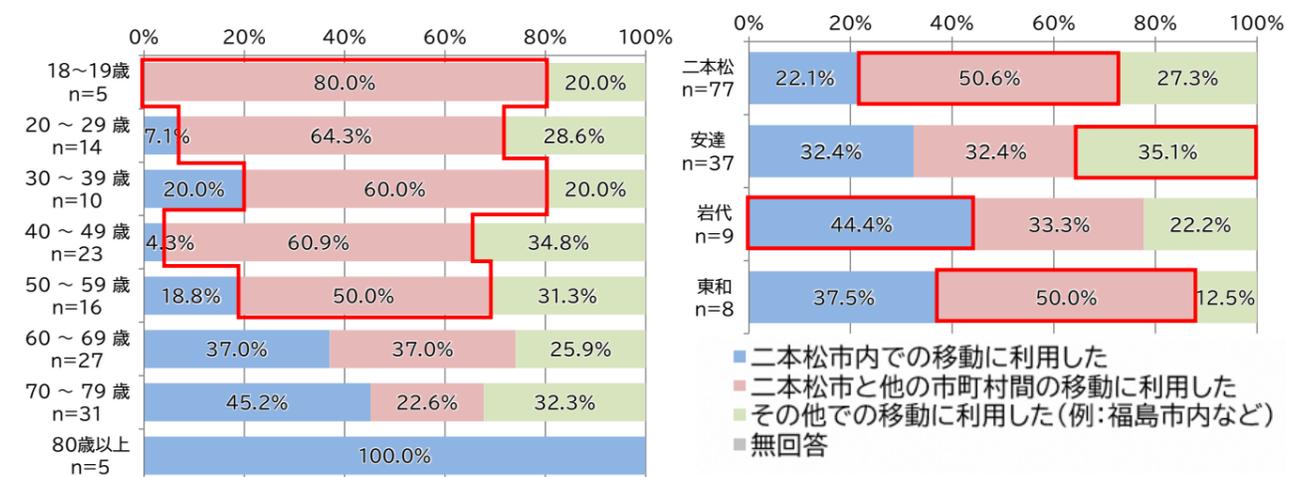


図 公共交通の利用区間（年齢別、地域別）

② 利用頻度、利用目的、改善に向けた意見

○公共交通を利用した頻度を年齢別でみると、18～19歳と80歳以上を除くすべての年代で「1カ月に1回以下」が最も高い割合を占めた。  
 ○最近3か月以内に利用した公共交通を移動目的別でみると、「JR東北本線」が通院を除く移動目的で最も高い割合を占めた。

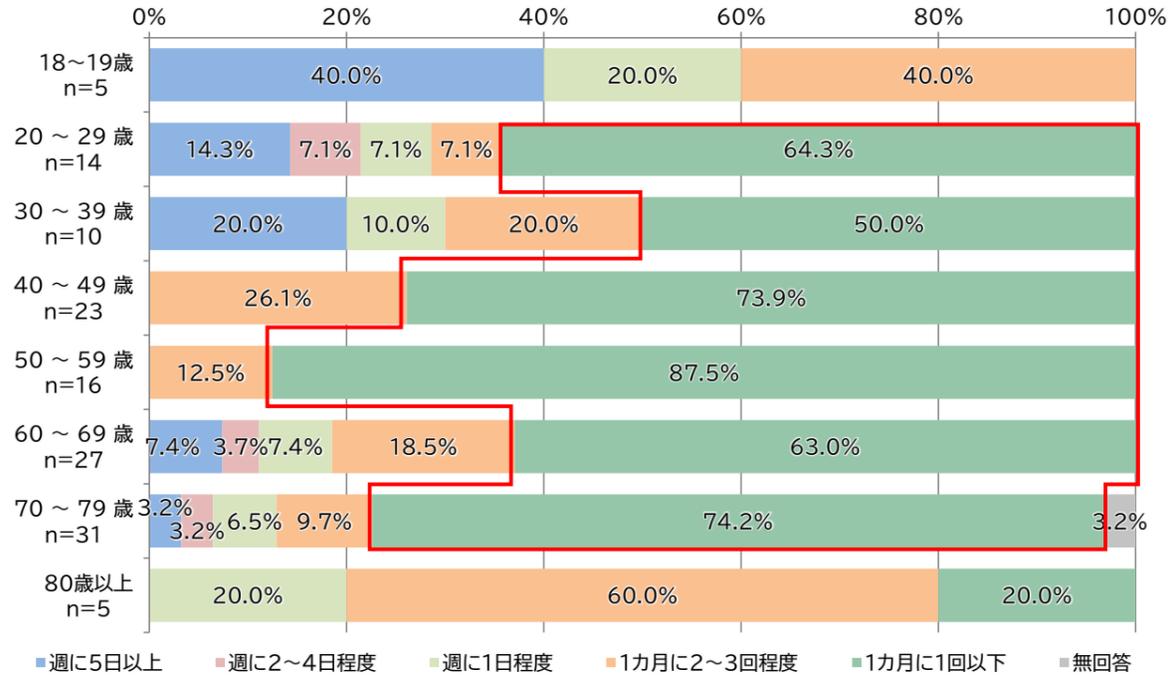


図 公共交通の利用頻度×年齢クロス

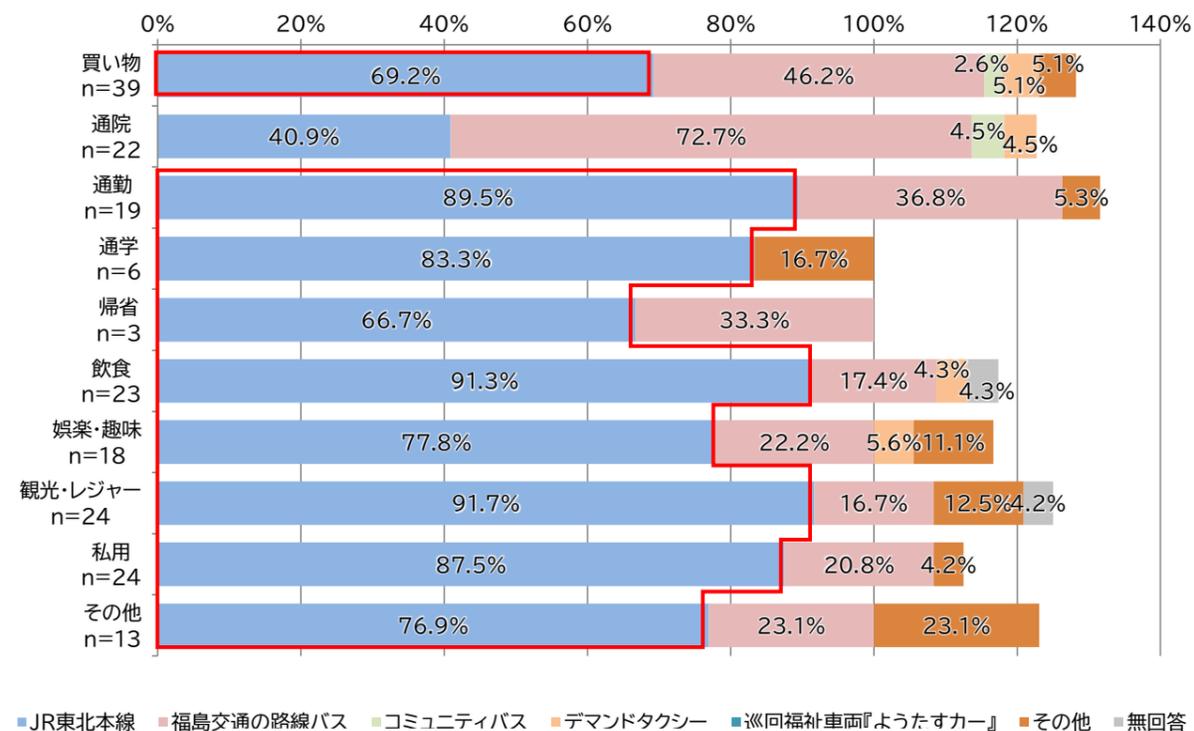


図 最近3か月以内に利用した公共交通×移動目的クロス

※複数回答可

表 公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア

No.	公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア
1	昼間など乗客が少ない時間帯のバスは、会津バスが取り組んでいる「ダイナミックルーティングバス」という利用者の予約状況に合わせてAIが車両のルートやスケジュール(ダイヤ)を計算して効率的な配車・運行を行うサービスがあると、燃料代の節約になると思います。また、予約により利用者の自宅まで迎えに来て、スーパーや病院まで送り届ける公共交通サービスがあると良いと思います。
2	JR東北本線の本数を増やしてほしい(30分に1本くらい)。
3	市内のバスは乗らないので状況がわかりませんが、すれちがう時はいつもバスの中が空席です。運営費だけがかかり、利益は出てないのではと思います。
4	障害で運転ができない人のために「ようたすカー」等の公共交通の利用者の範囲を広げて欲しい。二本松市は車が無いと生きていけないので切実にお願います。公共交通の利便性がよくなると、首都圏に引っ越ししかないと考えています。(将来も不安)子どもも産めません。
5	福島から二本松へ運行している東北本線(上り)の最終が早いので、もっと遅い時間まで運行してほしい。
6	本宮市から水害の影響で引越してきましたが、当初(ギリギリコロナ禍前)は自家用車を持っていない職場まで電車で通っていました。そのため現在の居住地では公共交通サービスで不便に思うことはありません。ただ、ワクチン接種等で安達をはじめとした別エリアの病院に行くにはハードルが高いと感じます。東西に広いからだと思いますが、道が広くないので公共交通サービスでも自家用車でも時間がかかる印象です。このアンケートで何度も「デマンドタクシー」の選択肢がありましたが、そういうのもっと気軽に予約できれば、ハードルは下がるのかなと思いました。(通常、駅ロータリーにいるタクシーとは別のものですよね。)
7	福島交通路線バスで、できれば工業団地行などあれば、近くの高齢者なども利用できるのでは。二本松は車を持っていない人にはとても不便な市です。
8	とにかく不便なので改善してほしい。福島市・郡山市に移住したい。見習ってほしい。
9	一定範囲の利用が定額であれば利用しやすい(バス)・バスの増便・駅～岳温泉のバスの増便・運行するバスの小型化 二本松～安達駅を利用した際の運賃が予想より高額だった。(JRよりも高い)隣駅程度の距離は電車程度にしてほしい。
10	鉄道の本数を増やして欲しい
11	バス、電車の本数を増やしてほしい。
12	高齢者が利用しやすい仕組みを作ってほしい。簡便に医療機関をまわるコース・お買い物に行けるコースなど。
13	高齢の親が市内在住で「免許は買い物・通院を考えると車が必要で返せない」と困っていた。可能なら市街地でもシニアカーや低速で走ることのできるスクーターなど、安全に走行できるものがあると、坂の多い市としてはありがたい。また、移動サービスが使いにくいと感じている(時間が束縛される・面倒)様子もある。自動運転のバスやタクシーといった人員コストの低く、乗りやすい車、手段が今後出てくれるとありがたい。
14	バスの運行を増やしてほしい。
15	誰でも乗車できる100円バスがほしい。二本松地域(まちなか)でも運行してほしい。シルバーパスなどあるならもっと分かりやすく宣伝してほしい。すべてにおいて分かりにくい。
16	本宮～岳温泉の広域地方バスが廃止になりとても残念です。朝と晩の運行時刻がもっと充実していたら頻りに利用出来たかと思います。
17	若宮の新丁坂方面から郭内方面のバスの運行がないので、コミュニティバスでも良いのであれば助かるかなと思います。

No.	公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア
18	どうせ少ないんだから、バスやらタクシーやら車小さくすればいい。ハイブリット車やらマイクロバス、大型車はもったいない。岳行くバスもガラガラだし。
19	高齢の方が「免許証を返納しても大丈夫」と思えるような、利便性の高い公共タクシーを増やして欲しい。駅前のように、スーパーや薬局の前に常にタクシーが常駐しているなど「タクシーを呼ぶ」→「待つ」というプロセスをどれだけ簡略化できるかが重要ではないでしょうか。JR 東北本線、本数が少なすぎる。
20	時々タクシーを使うが、サービス範囲が市内だけで、福島市・郡山市に行こうとすると、サービス外と言われたので、市外へのサービスも出来るようにしてほしい。
21	子供達が自慢して、我先にと乗りたがるようなエポックメイキングな公共交通サービスで、市民だけでなく全世界で話題になり、お金をかけてでも二本松に行きたくなるような企画・実行・運営をしていただけると良いと思います。例えば、Sony の次世代カーや先端の学術機関とのコラボ等で、ハイブリットソーラー発電バスとか、トヨタの水素自動車とか、またはレトロなデザインで運転席のモニタリングや体験型など、世界の子供たちが注目する企画が良いと思います。
22	親世代を見ていると公共交通サービスは、70 才(65 才)位から無料、又は安く利用できるようにしてもらえると良いと思う。75 才では出かけるのが嫌になったり、足腰が弱くなり出かけられなくなる。
23	高齢者で免許返納された方の病院等送迎の手軽にできるシステム。
24	現在は自分で車を運転して、自由に出かける事ができますが、年をとって免許証を返納した時の事を考えると不安になります。コミュニティバス、デマンドタクシー、巡回福祉車両の利用の仕方や運行状況、料金など知りたいと思っています。免許返納後に市からの補助についても知りたいです。
25	路線バスは本数が少ないので、なかなか使えない。大型のバスではなく、小型のバスにして本数や停留所を増やして欲しい。
26	バスを朝と夜にして、日中はコミュニティバスを走らせた方が良い。
27	プールへの送迎
28	高齢者が早目に車の免許を返納していただき、タクシーの利用を無料又は安く利用できるようになるといいと思います。車の免許も年齢制限してほしい。そうすれば、福島市の事故(11 月)97 才の車がアクセルとブレーキを間違えた死亡事故。年齢制限で死亡事故などが少なくなると思います。
29	福島交通の路線バスの運行数が少ない為、利用したくてもできない。高齢の家族も運転をするが、免許を返納すると不便に感じてなかなか免許返納に踏み切れない。
30	運転免許を返納したら、タクシー利用の券などを発行したらいいと思います。
31	二本松市は郡山や福島に比べて、商業サービスが少ない分、自然観光(温泉、あだたら登山等)があるのだから、車を所有していない人でも出かけられるような、ネットワークサービスを用意し、うまくアピールしていただければ、外からの集客が増えると考えます。(季節的变化あり) ※近年、若者は登山・キャンプ、老人は散歩等を目的に外出する。安達ヶ原ふるさと村への誘導など、ある一定の場所・時間が設定してあれば良いのでは。
32	公共交通バスは遠回りしないで。
33	福島からの上りの最終便が松川から二本松駅まで伸びれば、便利になると思います。
34	駅⇔若宮⇔龍泉寺線があると、市民と観光客にも助かると考える。万古焼窯元、龍泉寺の観音様と入口の棚田、そして城山の散策等生かせると考える。

No.	公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア
35	今は若い人達が皆働いていますので、留守は高齢者が多いと思います。幼稚園も早い時間にお迎えで送迎が難しいため、近くにあっても市立の幼稚園に預けず、保育園や送迎付の幼稚園に通っている現状です。その後小学校に入学してからも集団登下校になっていますが、自家用車で送迎しているのを見かけます。こんな時迎えに来れない家庭ではどうしたらよいか。高齢者が運転して行っても不安、いつも他人の世話にはなれないし、こんな事を考えて心配になります。我が家の孫だけ取り残されないかと。
36	公共交通サービスについては特にありませんが、JR の二本松駅を綺麗にしてほしい。時計は止まったままでしばらくありましたし、時間が勝負なのに時計すらない。本当に悲しいし恥ずかしい。
37	平石あぶくま台団地～安達のベイシア又は近くにある医院に使用出来る(ようたすカー)があれば住民にとって良いと思う。
38	誰でもどこのルートでも利用できる乗り合いタクシーなどを考えてほしい。 4-1 で 1 と答えたので、ここでは書いてはいけないと思うのですが、以前はようたすカーを利用したことがあったので意見を書かせていただきます。◎ようたすカーは二本松地域だけとなっています。この辺ではコープマートやベイシアなど安達地域に行くことが多いので利用できません。医者も安達駅付近にたくさんあり、そちらに行くことも多いです。二本松地域と安達地域を一緒にしていただければ、もっともっと利用したいと思う。
39	市内巡回バスを通して下さい。茶園にバス停を作って下さい。
40	停留所を広くしてもらいたい。
41	高齢化社会なので路線バスの縮小、バス停を待ちやすいようにする。バス時間は午前(朝・昼前・昼)等です。
42	コロナ禍で前は福島、郡山へ月 2～3 回は出かけていました。密を避けるため自粛しました。3 年経つと加齢により行動に自信がなくなり、市内で用を足すようになりました。歩くことが多くなります。バスも利用するが「行き」は時間をみて乗りますが、帰りは時間がちょうどしくタクシーです。「ようたすカー」も自宅前に来てくれるので大いに助かりますが、近くでもなく遠くでもないという場合、利用が難しい。利用者が多い時、その日のお迎え時間が読めない。日中のバスは高齢者の利用が多いとみえます。自分で行動できなくなればタクシーの利用が多くなると思います。バスの本数を増加しても利用者が少なくなりますよね。
43	市内バスが有ると買物しやすい。商店街、スーパーに行く為、歩きなので帰りタクシーを使うようになる(重いので)。車の免許を返納したので尚不便です。早い時期に(70 才)に返したので後悔してます。
44	今は自分で運転出来て移動は出来ますが、75 歳から無料バス利用券をもらえるようですが、足・腰が悪いとバス停迄歩くと乗降時間がかかりそうです。ワゴン式バスがあったらと思っています。
45	週に最低 3 日位は、市内循環バスなど運行それも無料かガソリン代として 200 円位個人として出すとかがあれば、近い将来免許返納しても便利かと思いますが、他市では無料バス券があると聞いていますが、如何なものでしょうか。
46	今は自家用車を運転しているので、近いところなら行けますが、公共交通の意味がわからない。どのようなサービスがあるのか。友人達は市役所までの無料バスがあっても乗降口が高くて乗れない・役に立たない等聞いた事があります。バス停とか遠い公共交通のサービスの件を教えてくださいたいと思います。
47	移動手段は自家用車がメインであるため、JR東北本線を利用する程度であるが、電車の本数が 30 分～1 時間に 1 回から、20～40 分に 1 回に変わるだけでもストレスは減ると思う。また、終電の時間はもうちょっと(0 時付近)だけ遅くなってくると助かる。

No.	公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア
48	未だに公共交通機関がない地域に住む、私の祖父母のために、毎週 1~2 回食料品や日用品の買い物の送迎をしています。しかし、私も子育てをしているので正直大変です。足腰の弱い高齢者だけで買い物に出かけられるように、もう少し細やかなルートに公共交通機関があるとありがたいです。祖母曰く、バスに乗れたとしても乗車時間が長いことも辛いそうです。(トイレ事情など) 料金をもう少し安くした方が、利用しやすい。
49	区間内定額料金に設定したり、希望した時間に周回してくれるサービスがあるとよい。
50	コミュニティバスについては、調度良い時間帯に走っておらず、バス停まで遠い。東和・岩代地域は特に不便な状況で高齢者は困っている。バス停まで遠いし、親切とは思えない。スクールバスを使っている地区では、学生だけの送迎に終わってしまうのが、もったいない。スクールバスを使って学生を送った後に高齢者の買い物、病院に活用したら良いのではないか。透析患者も送迎が大変になっている。タクシー代は高く、年金暮らしには厳しい。病院側でも送迎バスを低額で運用するなど工夫して欲しい。
51	始発の電車を利用のため、自宅から安達駅までをタクシーに依頼したが、業務開始から自宅まで行って駅に向かうのには始発に間に合わず断られる。若い世代でも、デマンドタクシーのように事前登録などで運行するタクシーもしくはバス等があれば大変助かる。駅・バス停に遠い人の意見を多く取り入れていただければと思う。例えば、安達地区で安達駅専用の事前登録バス、東和地区、安達駅・二本松駅用バスとか。個人的なことで申し訳ないが、目の難病疾患がある。今は自分で運転できるが、将来を考えると公共交通もなく、生活にとっても不安。
52	二本松市内を巡回するワンコインバスがあれば利用したい。時間帯も頻回にあると利用したい。例えば、駅まで行ったり、道の駅まで行ったり、プールまで行けたり、週末イベントなどがあつたら、そこまで行けるようなバスが走っていればすごく便利だと思う。
53	冬でも夏でも、コロナが流行している間は、換気を入念にして頂きたいと思います。
54	現在は自分で運転するのであまり気にしていないけれど、自分で運転できない人の交通手段を考えてほしい。コミュニティバスを増やすとか。
55	「ようたすカー」は病院と買物以外はダメと聞きましたが、ほんとうに必要なであれば最寄りのバス停とか施設入口までの要望は無理ですか。(例)授産施設へ行くため(会議・年 1~2 回)冠婚葬祭へ。
56	将来(10 年以内には)運転免許返納となるので、公共交通手段をより一層充実して欲しい。
57	馬出町・漆原町・八軒町その周辺町民は交通が不便である。安達駅・二本松駅へ行くのに直接交通が少ない。市内の病院へ行くにも不便である。全体的に本数が少ない。福島交通のバス・JR との乗り継ぎが不便である。現在の市内の交通体制を職員・議員の方が実際に利用し、利便性・不便性を検証し改善に向け取り組んでは。机上の計画では住民の満足度を上げることは大変ではないか、以上です。こう思うのは私だけではないと考えます。
58	増々高齢化となり自分で運転出来なくなった場合、過疎地域は足が必要となるので、現在のコミュニティのバスを小型化し、地域の隅々まで回る様にしてほしい。
59	上川崎方面から二本松市内(二本松総合病院)までの運行。現在旧安達町分迄で、その先の交通手段が困難です(病院に行く時)。
60	デマンドタクシーはとても助かっております。柗記念病院に行く時、安達駅から電車で行って、二本松駅下車記念病院の専用バスで行くのは、足・腰の痛みがありとてもつらく知り合いの方にお願いする時もありますが、なんとかなると助かるのだからなーと考えたりもしています。(わがままですね)近所のおばあちゃんのお話です(足腰痛みのある方)安達駅の近くからハイヤーで行くと片道 5,000 円位かかるらしいです。
61	終電の時間が早く、飲み会の帰る時間が自分だけ先になってしまう。
62	友人は Suica が使えないのが不便だと言っていた。若宮二丁目から御免町に向かうバスが、二本松駅前を通らず二本松駅入口しか通らないことが不便であり、駅で電車を降りた人のことを考えてないと思う。

No.	公共交通サービスについて、改善に向けた意見・アイデア
63	公共交通バスは、運行本数が少ないので乗らないです。こうしたほうが良いと言っても、やってくれるか心配です。
64	予約のデマンドタクシーで無く、いつでも用事がある時使用出来たら便利です。急に乗りたい時、時間など都合つきません。不便きわまりないです。利用価値ないです。
65	帰りのバス三時間待ちは、きつい。
66	二本松市内まで、乗り換えなしで行けたらいいです。医者に行くため。
67	大型のバスが空席のまま走行しているのは、維持費のムダだと思うので、もう少し小型の赤いレトロバスやモスグリーンのクラシックなバス(小型にして)で、1~2km毎に小旗(バス停目印)を設置して乗車可能とするのも良いし、主な幹線道路にて、どこでも乗降可能にすれば、より利用しやすいと思われる。(10~15 人乗り位でも充分な程)。自家用車の 1 人 1 台所有率が高いので、減りつつある公共交通バス等の利用客の抑制力になるかどうかむずかしいところです。
68	よく回送バスを見るが、どうせ走るのなら回送せずに〇〇行きで乗せてやれば良いと思う。そんなに多く走っていないから不便。どうせ回送で走っているのなら、乗れるようにすれば良いと思った。
69	今は、公共交通は利用していませんが多くの人が言っていることですが、コミュニティバスの件で空車の時が多いので、運行方法、乗客の人数などによる車の大きさなど、色々な方法を検討して良案を出してほしい。(今後年齢的に利用する様になるので)
70	岩代に住んでいますが、東和の方が近いので東和クリニックを利用していますが、東和方面は使えませんので、私は丸やデマンドで行きます。二本松市はどこでも使える様をお願いします。(何年も前よりお願いしております。同じ市民ですからよろしく)
71	返納、返納でなく、スピードの出ない小型自動車、小型特殊への乗り換えを勧めてほしい。スピードが出なければ大事故へはつながらない。スピードが出る車だから動作、反応がついていけなくなる。スピードが出なければ鈍ってきて、ゆっくり操作が出来る。歳を取っても近くへの買い物などは自由に行きたいはず。返納じゃない選択肢、小型自動車の支援をしてほしい。
72	東和地区に住んでおりますが、電車を使う際に二本松駅まで行くまで、福島交通のバスを利用したいとは思いますが、やはり料金が高く感じるので、家の人に送ってもらいます。もう少し手軽な料金であれば利用したいです。(バス停の近くなので)
73	予約制乗合タクシーの増便。現在(基本的に)各地域内に限定して予約制タクシーを運行していますが、東和から安達地域、二本松地域にも運行できるよう改善していただきたい。辺鄙な場所に居住している者にとって、自家用がないと生活できません。移動に便利な市街地に引っ越せば問題ありません。設問とは関係ありませんが、一応記入しました。
74	直通の定期バスがないので老後二本松市内に買い物に行く事が不便で生活が心配。
75	高齢者や運転免許のない人も安く利用出来る乗り物が必要と思う。
76	休日であっても、平日と同じ運行をして欲しい。午後の便、遅い時間帯もあれば(休日)。
77	東和住民です。昨年免許証返納しました。2 人暮らしです。デマンドタクシーまだ一度も利用したことがありません。戸沢~針道、木幡~太田地域が指定されているので不便。せめて東和全域で利用できればと思います。高齢者無料乗車証は二本松の病院に通院しているので利用させて頂いております。助かります。
78	東和から二本松行き直行バス。東和から安達行き直行バス。バスに乗ったなら、郵便局・金融機関・農協・役所を回って行く。デマンドには自宅から乗る人だけ。

### ③ 公共交通未利用者の移動実態

○最も利用している移動手段を年齢別でみると、すべての年代で「自家用車（自分が運転）」が最も高い割合を占めた。

○移動手段を利用する上で困っていることを年齢別でみると、すべての年代で「家族や友人に負担をかけていると感じる」「特に困っていること・不安なことは無い」が高い割合を占めた。

○公共交通を利用しなくなった理由を年齢別でみると、すべての年代で「自家用車を利用することができるから」が最も高い割合を占めた。また、50歳以上では「家族などに送迎してもらおうことができるから」が比較的高い割合となっている。

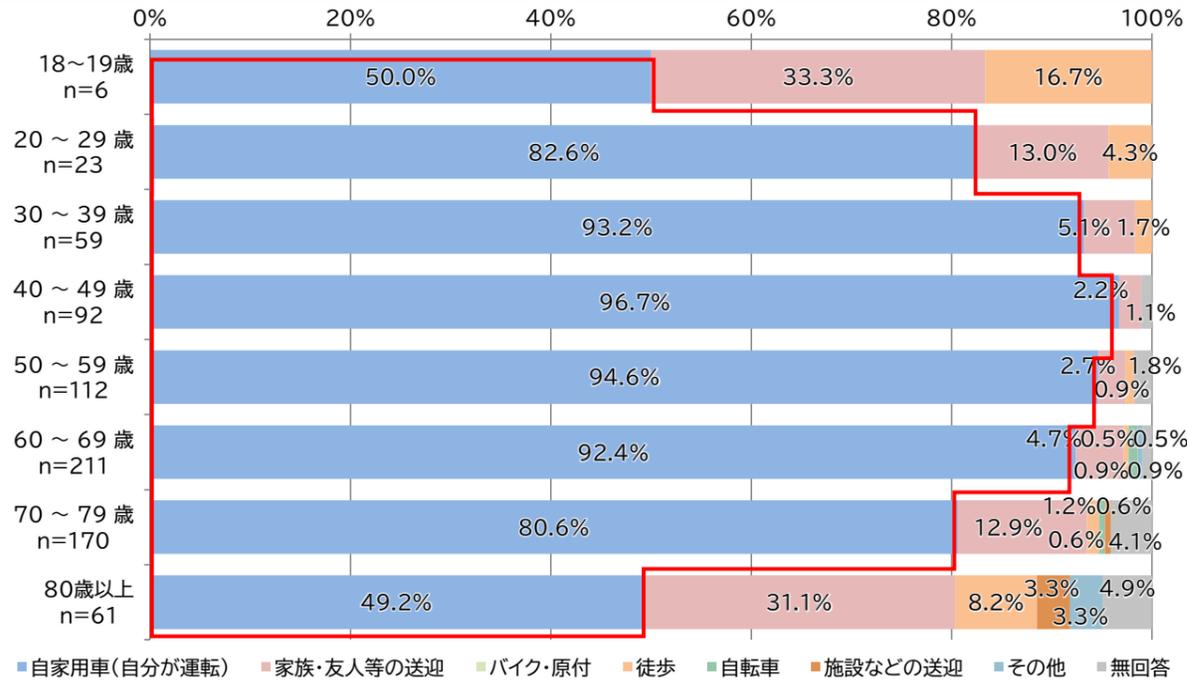


図 最も利用している移動手段×年齢クロス

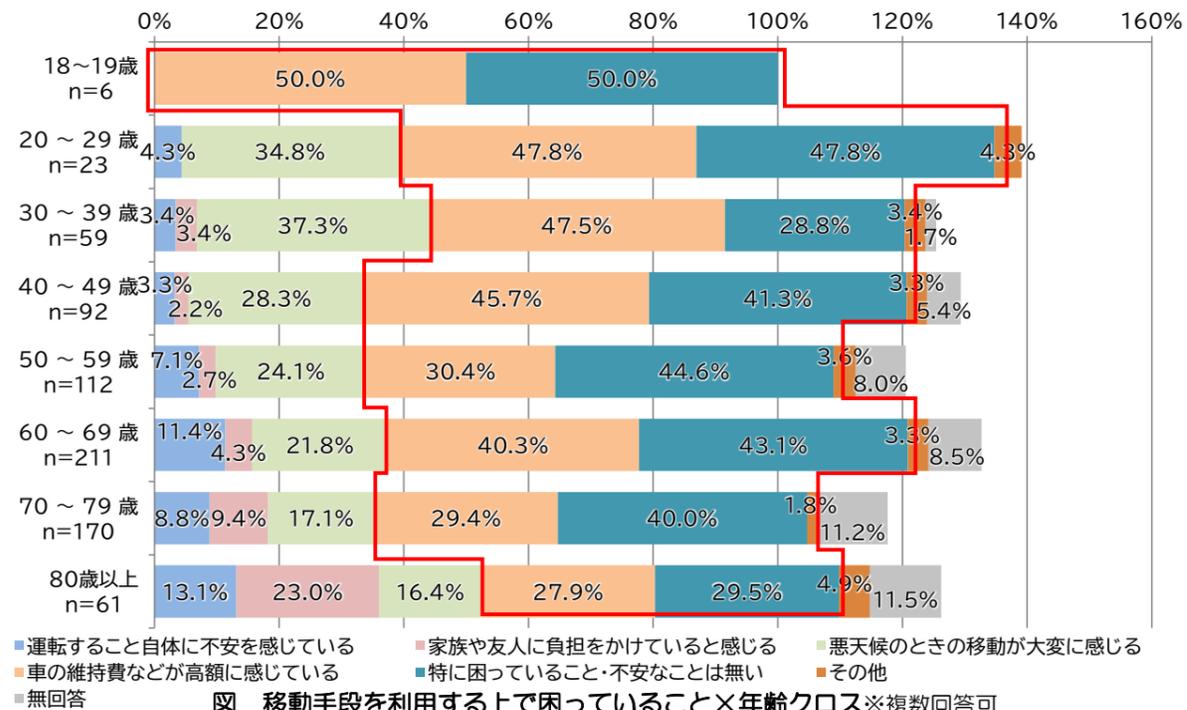


図 移動手段を利用する上で困っていること×年齢クロス※複数回答可

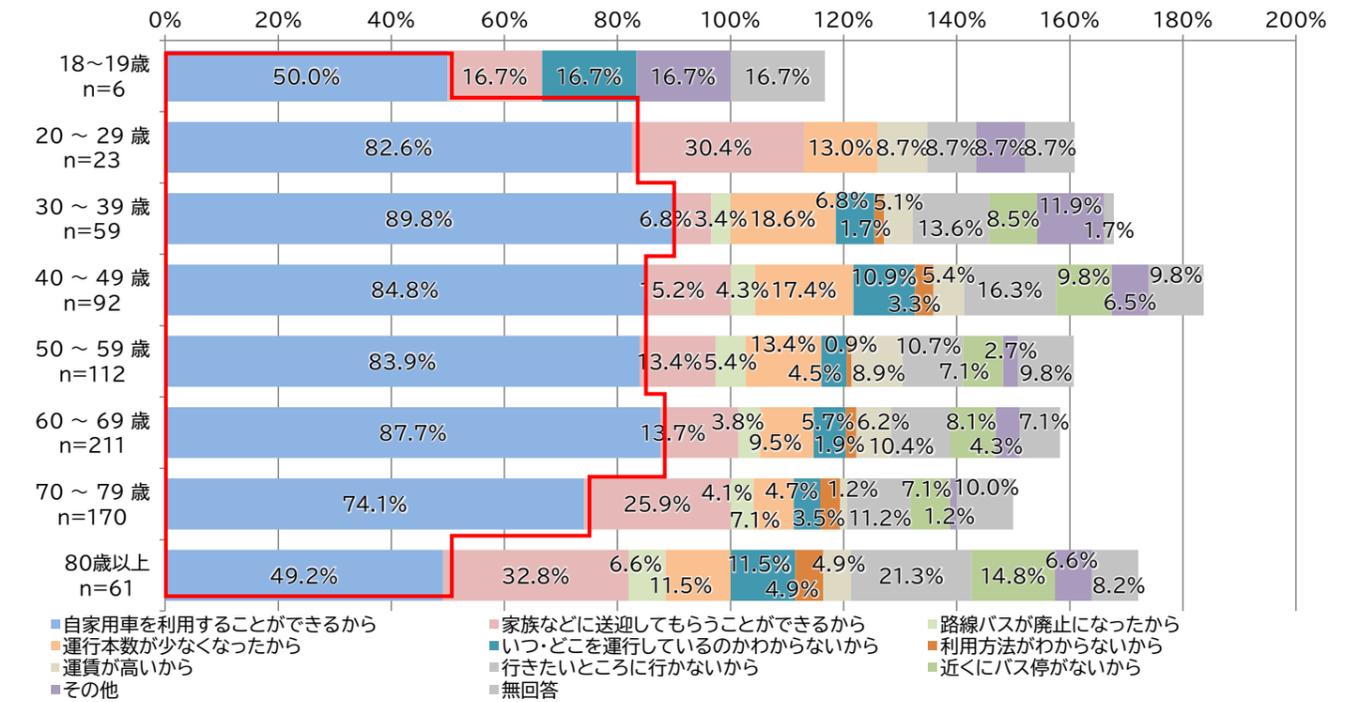


図 公共交通を利用しなくなった理由×年齢クロス※複数回答可

④ 公共交通の満足度・重要度について

○「満足度・重要度」では、「Bの満足度：低い、重要度：高い」に属する項目は、主に鉄道に関する事で「②利用する上で十分な運行本数である」、福島交通の路線バスに関する事で「①利用しやすい時間に運行している」「②利用する上で十分な運行本数である」「③利用しやすい運賃になっている」「⑤いつ運行しているかわかりやすい」、コミュニティバスに関する事で「①利用しやすい時間に運行している」、共通に関する事で「①鉄道・バスの乗り継ぎ時間の設定」に関する内容の意見があった。

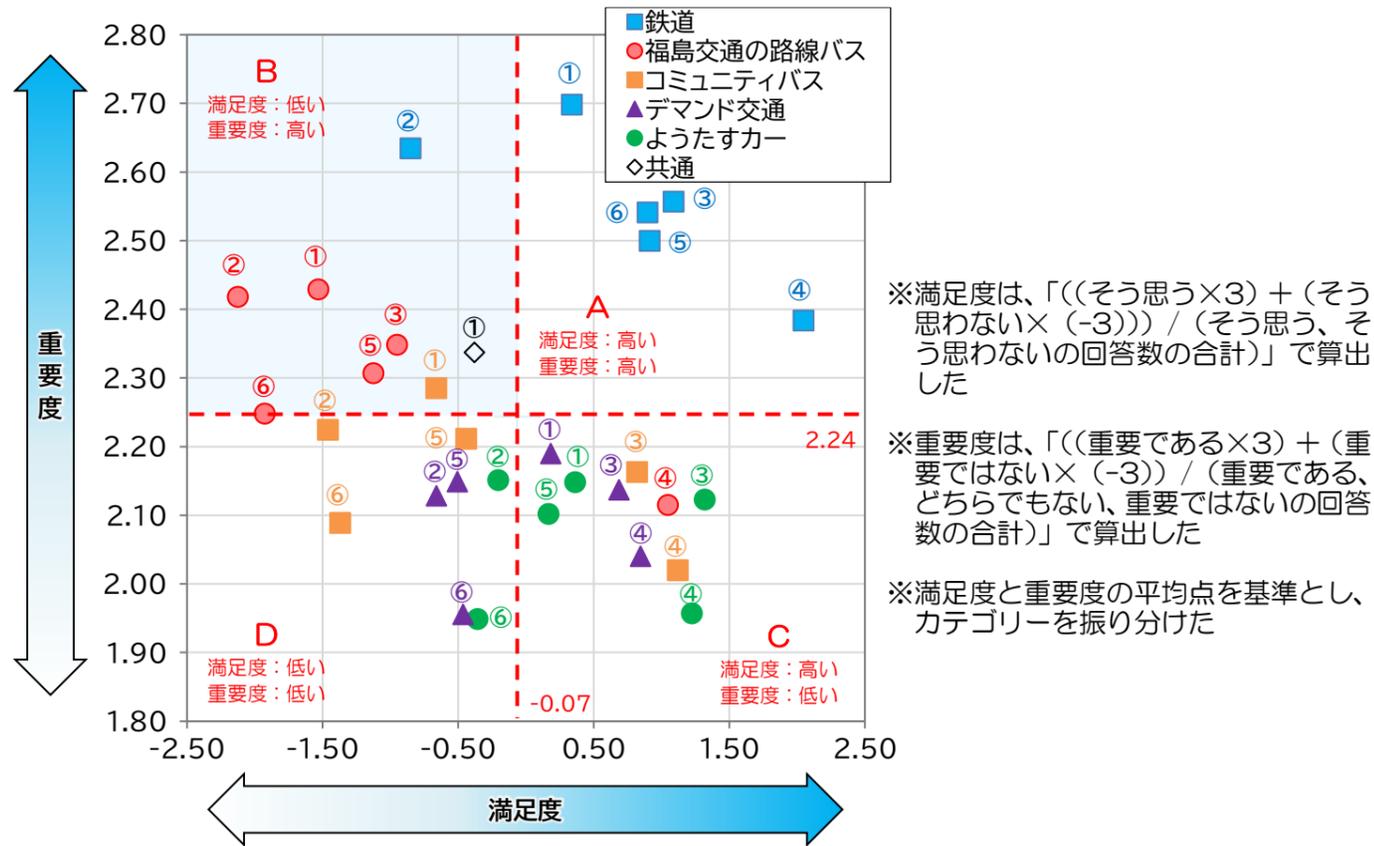


図 公共交通の満足度・重要度

表 公共交通の満足度・重要度

項目		満足度	重要度	カテゴリー
鉄道に関すること	①利用しやすい時間に運行している	0.34	2.70	A
	②利用する上で十分な運行本数である	-0.85	2.63	B
	③利用しやすい運賃になっている	1.09	2.56	A
	④利用しやすい車両である	2.05	2.38	A
	⑤いつ運行しているかわかりやすい	0.91	2.50	A
	⑥駅は待ちやすい	0.89	2.54	A
福島交通の路線バスに関すること	①利用しやすい時間に運行している	-1.53	2.43	B
	②利用する上で十分な運行本数である	-2.13	2.42	B
	③利用しやすい運賃になっている	-0.95	2.35	B
	④利用しやすい車両である	1.04	2.12	C
	⑤いつ運行しているかわかりやすい	-1.13	2.31	B
	⑥待合所やバス停は待ちやすい	-1.93	2.25	B
コミュニティバスに関すること	①利用しやすい時間に運行している	-0.66	2.29	B
	②利用する上で十分な運行本数である	-1.46	2.22	D
	③利用しやすい運賃になっている	0.82	2.16	C
	④利用しやすい車両である	1.12	2.02	C
	⑤いつ運行しているかわかりやすい	-0.44	2.21	D
	⑥待合所やバス停は待ちやすい	-1.37	2.09	D
デマンド交通に共通すること	①利用しやすい時間に運行している	0.18	2.19	C
	②利用する上で十分な運行本数である	-0.66	2.13	D
	③利用しやすい運賃になっている	0.69	2.14	C
	④利用しやすい車両である	0.84	2.04	C
	⑤いつ運行しているかわかりやすい	-0.51	2.15	D
	⑥待合所やバス停は待ちやすい	-0.46	1.96	D
ようたすカーに関すること	①利用しやすい時間に運行している	0.36	2.15	C
	②利用する上で十分な運行本数である	-0.21	2.15	D
	③利用しやすい運賃になっている	1.32	2.12	C
	④利用しやすい車両である	1.22	1.96	C
	⑤いつ運行しているかわかりやすい	0.16	2.10	C
	⑥待合所やバス停は待ちやすい	-0.36	1.95	D
共通	①鉄道・バスの乗り継ぎ時間の設定	-0.38	2.34	B
平均		-0.07	2.24	—